



■ テーマ名

ゼミ学生と企業・組織のコラボレーション (マーケティング・調査分析・情報発信等)

■ キーワード

学生による調査、マーケティング、企業分析、若年層調査、アクティブ・ラーニング、ESG

■ 研究の概要

- ・ゼミ生が「Mラボ課題解決ラボ」(神戸新聞社等主催。企業が抱える課題について、大学のゼミ単位で専門的な見地から調査・研究する実践型プロジェクト)に採択。マッチング先の東洋ナッツ食品株式会社が新たに運営し始めた「ナッツオン」(神戸マルイ店)でゼミ生が連日交代でマーケティング現地調査を行う。「ナッツのある生活提案での顧客獲得」をテーマに、ナッツの新たな可能性と若年層消費者の認知度の向上による顧客獲得の新提案を公開プレゼン大会で発表(2018年10月。神戸ハーバーランド)。
- ・「KOBEにさんがらくPROJECT」(神戸市主催。神戸産農水産物を素材に若者のアイデアと企業のノウハウを活用した新たな『ものづくり』を目指して製品開発を目指すコンテスト)に採択。有限会社花萌とJA兵庫六甲とのマッチングで、『愛を込め』と『愛お米』をキャッチフレーズに、神戸産の粟と花でリースブーケを作成。神戸ハーバーランド・デュオこうべで開催された「神戸花物語 2019春」(2019年3月)で、ゼミ生らが作成したブーケを作成し、ゼミ生による販売・価格計画に基づき完売。
- ・「大学・西区連携まちづくり活動助成事業」(神戸市西区主催)に採択され、農家などへの取材に基づき、神戸市立枝吉小学校の「食育」の公開授業を実施(2019年1月～)。前年採択のゼミ生は、5年生児童と「絵本作りを通して考える大震災」をテーマに絵本作成(神戸新聞記事2018/1/27参照)。
- ・「学生チャレンジプロジェクト」(神戸学院大学主催。大学や地域の活性化・社会貢献等に繋がる学生の主体的・自主的な学びを支援することを目的として1件50万円助成)に採択。学生のリアルな声を届けるためにフリーペーパー「Catch」を制作し、ゼミ紹介や近隣の店舗紹介等を掲載し幅広く配布。



■ 今後の展開、実用化へのイメージ

- (1) ゼミ学生による企業分析、マーケティング調査、戦略提案(若年層視点の取り込み)
- (2) 学生による工場・施設の見学(実績例:東洋機械金属、カネミツ、古野電気、OKK、シスメックス、アシックス、小池農園、高尾農場、IDEC、トラスコ中山、不二電機工業、ダイフク、IHIなど)
- (3) 教員はカネミツ(東証上場企業)の社外取締役も兼務し、経営・人事戦略、企業統治を実践

■ 関連業績(特許・文献)

論文(活動報告) 2017年3月 「企業」と「働くこと」の学習(～フィールドワークを踏まえた企業研究～) 単著 神戸学院大学『教育開発センタージャーナル』第8号

報告書 2016年3月 『企業研究報告』(全168ページ) 学生との共著 神戸学院大学経済学講義報告

委員会活動や講演会等の詳細は「神戸学院大学 情報の公表-教員総覧(経済学部 林隆一)」のHP 参照

■ 研究者から一言

学生との協業・協力をご検討いただける可能性がある場合は、お気軽にお問い合わせください。
(活動内容は「神戸学院 林ゼミ facebook」,「神戸学院 学報ネット ゼミの活動紹介 CASE2」で検索)